

平成21年度

# 鹿児島県地域福祉推進大会

～あんしん・安全に暮らせる地域社会づくり～

去る平成21年11月5日(木)鹿児島市民文化ホール第2ホールにおいて「平成21年度鹿児島県地域福祉推進大会」を開催しました。県内の福祉関係者約660名の参加のもと、永年にわたり社会福祉事業に功績のあった方々など287名、34地区・団体に表彰状と感謝状が贈られました。

また、共生ホームよかあんべ代表 黒岩尚文氏に『誰もが最後まで安心して暮らせる地域づくり』と題して、地域福祉活動の実践報告をいただきました。前号でも取り上げた住民参画による支援ネットワーク「加治木たすけあい実行委員会」の取り組みを中心に、地域全体が高齢者や障害者に対する理解を示し、行政や制度ばかりに頼るのではなく、自分達の暮らしは自分達で考え、認知症になっても、障害を持っていても、住み慣れた地域で安心して暮らしていくためにはどうすればよいか、をテーマにお話し頂き、共に支え合っていく地域福祉のあり方について考える場となりました。

### 県社会福祉協議会会長表彰

・表彰状 273名、12団体

### 県共同募金会会長表彰

・表彰状 11名、4地区、  
12支会分会

### 中央共同募金会会長表彰伝達

・感謝楯 2団体  
・感謝状 3名、4団体



受賞された皆さま  
おめでとうございます  
(写真は受賞者代表の方々)



平成21年度

# 九州ブロックホームヘルパー研究大会

～心のかようホームヘルプサービスを目指して～

平成21年11月18日～19日

主催 九州社会福祉協議会連合会  
鹿児島県社会福祉協議会 鹿児島県ホームヘルパー協議会



“心のかようホームヘルプサービスを目指して”をテーマに平成21年11月18日(水)～19日(木)かごしま県民交流センターに於いて、「九州ブロックホームヘルパー研究大会」が開催されました。

九州各県から約300名のホームヘルパーが参加され、利用者とのコミュニケーションを通じた心のかようホームヘルプサービスの充実発展を図るため、研究協議が行われました。

11月18日(水)

基調講演 「最近の動向を踏まえたホームヘルパーの役割」

第1分科会 「認知症の医学的基礎知識と認知症の方々への対応」

第2分科会 「訪問介護計画書の策定方法」

第3分科会(介護技術実習)

「持ち上げない介護、抱え上げない介護」・「福祉用具の活用」

第4分科会(調理実習) 「生きる喜び・食べる楽しみ」

第5分科会

「感染予防のためのガラガラうがい・口腔機能が低下したらできません!!」～のどを清潔に、インフルエンザ予防のためのうがい～

11月19日(木)

記念講演

『みんなでならう聞き上手』～コーチングを活用したコミュニケーション術～

